

平成 29 年度 11 月補正予算の概要

平成 29 年 11 月 22 日

1 予算規模（一般会計）

| | |
|-----|--|
| 補正額 | 1, 529 百万円（平成 28 年度 11 月補正 4, 140 百万円） |
| 補正後 | 366, 070 百万円（対前年度同期 393, 152 百万円 △6. 9%） |
| 補正前 | 364, 540 百万円 |
| | 〔 財 源 国庫支出金 1, 080 百万円、県債 383 百万円、 基金繰入金 21 百万円、繰越金 42 百万円 など 〕 |

2 主な事業

○ 台風 21 号等に係る災害対応

- ・建設災害復旧費 …………… 670, 000 千円（※公共事業において再掲）
台風 18 号、21 号等により被災した道路等の公共土木施設をすみやかに復旧し機能の回復を図る。 （技術企画課）
- ・港湾災害復旧費 …………… 270, 000 千円（※公共事業において再掲）
千代川河口に隣接する重要港湾鳥取港に大量の土砂が堆積し、航路を埋そくさせ、大型船舶の入港が不可能となったため、堆積した土砂を撤去する。 （空港港湾課）
- ・耕地災害復旧事業 …………… 125, 220 千円（※公共事業において再掲）
台風 21 号により被災した農地や農業用施設（県営及び団体営）を原形に復旧し、機能回復を図る。 （農地・水保全課）
- ・しっかり守る農林基盤交付金 …………… 48, 000 千円
市町村が行う国庫補助の対象とならない小規模な農地・農業用施設の災害復旧に要する経費を支援する。 （農地・水保全課）
- ・県営林道施設災害復旧事業 …………… 68, 450 千円（※公共事業において再掲）
県が管理する林道施設において、台風 21 号により被災した箇所を原形に復旧し、機能回復を図る。 （県産材・林産振興課）
- ・団体営林道施設災害復旧事業 …………… 149, 000 千円（※公共事業において再掲）
市町村等が管理する林道施設において、台風 21 号により被災した箇所を原形に復旧し機能回復を図る。 （県産材・林産振興課）
- ・森林作業路網災害復旧対策事業 …………… 14, 667 千円
台風 21 号等により被災した森林作業道及び林業専用道の災害復旧に要する経費を支援する。 （県産材・林産振興課）
- ・（地独）鳥取県産業技術センター運営費補助金（機械素材研究所屋根修繕）9, 494 千円
台風 21 号の暴風雨により機械素材研究所の屋根のトタンがめくれる設備被害があったため、被害箇所である屋根の部分撤去、補修、避雷針の修繕を行う。 （産業振興課）

○ 観光交流・誘客促進

- ・【米子ソウル便増便利用促進加速化事業】訪日誘客支援事業 …………… 3,200千円
冬季増便運航する米子ソウル便の利用を促進するため、運航する航空会社に対して運航に要する経費の一部を支援する。(観光戦略課)
- ・外国人観光客送客促進事業 …………… 10,000千円
外国人観光客増加に伴い、海外旅行社による外国人観光客の本県への送客を促進するための補助金が不足するため増額する。(観光戦略課)
- ・米子駅外国人観光案内所整備事業 …………… 867千円
JR米子駅構内に外国人観光客案内所を設置するために米子市が行う設備整備に対して必要経費の一部を支援する。(観光戦略課)

○ 働き方改革の推進

- ・鳥取県立ハローワーク（鳥取・倉吉・八頭）開設準備事業 …………… 21,679千円
(H30～32債務負担行為 34,140千円)
「鳥取県立ハローワーク」の鳥取、倉吉、八頭地域への新たな開設に向け、開設に必要な改修工事や備品等の整備を行う。(就業支援課)
- ・高度外国人材等活用支援事業 …………… 1,000千円
高度外国人材の活用を推進するため、高度外国人材の採用のための企業向けの研修や高度外国人材とのマッチング機会の提供、外国人雇用サポートデスクの設置を行う。(就業支援課)

○ その他

- ・原子力防災対策事業 …………… 80,027千円
老朽化したサーベイ車両（移動しながら連続して放射線量を測定するモニタリング車）の更新を行うとともに、避難退域時検査資機材（コンテナ収納）の整備の調査研究を行う。(原子力安全対策課)
- ・追悼展「描く人・谷口ジローの世界」開催事業 …………… 1,620千円
(H30債務負担行為 5,400千円)
卓越した画力と精妙なストーリーで数々の名作を生み出した漫画家・谷口ジローさんの画業を「ふるさと鳥取」でふり返り、その魅力を改めて鳥取から発信するための追悼展を開催する。(まんが王国官房)
- ・若年者自死対策相談体制構築事業 …………… 1,300千円
神奈川県座間市における死体遺棄事件を受け、SNSの活用も含めた若者への効果的な相談体制の構築について検討を行うとともに、若年者の自死対策について相談窓口の普及啓発やペアレンタルコントロールの強化を行う。(健康政策課)

・定置網漁業導入支援事業 …………… (H30債務負担行為 37,767千円)
県漁協による水産物供給体制の維持、安定化を目的とした泊地区沖への定置網の設置及び台風21号により被災した浦富地区の経営体の事業継続に向けた定置網の設置に対して費用の一部を支援する。(水産課)

・老朽化トイレ(洋式化)緊急整備事業費 …………… 31,232千円
トイレの洋式化率が著しく低く、老朽化も著しい学校(棟)のトイレ緊急整備に係る実施設計を行う。(10校(13棟)分)(教育環境課)

○ 公共事業 1,326,670千円
〔 ・補助事業(農業農村整備) 44,000千円
・災害公共 1,282,670千円 〕
(農地・水保全課、県産材・林産振興課、技術企画課、空港港湾課)